



# VEGETABLE TOTE BAG

## ベジタブルトートバッグ

# 水でふくらむ野菜の土のセットの楽しみ方【取扱説明書】

### 野菜苗の植込み方

●このバックプランターには基本ポット苗1株が理想的です。  
(複数の植え込み方は裏面に記載しております)

●中央部にポット苗の大きさの穴をつくりポット苗のビニールカバーを外してその穴に植え込んでください。



●つる性の野菜苗を植え込む場合は必要な長さの支柱(直径11×1200~1800mmを4本)別途お買い求めください。別売の「水でふくらむ野菜の土17L専用生育サポートキット」もご利用いただけます。



●右図のようにバッグ4箇所ガイドの輪に通してください。必ず底まで差し込んでください。



●植え込んだ後にココヤシマットの中央部の穴に苗が出るようにセットします。

※このココヤシマットを取り付けることで保温効果、乾燥・雑草防止、雨や散水の土の跳ね返りによる病気予防効果があります。  
トマトやつる性植物は生長に合わせて支柱(別売)に誘引してください。

(注意)  
上層階や屋上等の風が強い場所、風が強い日にはバックプランターが転倒する場合がありますのでご注意ください。

### 育て方・管理の仕方

#### ～代表的な野菜の育て方～

#### ■トマトの育て方



#### ■キュウリの育て方



#### ■ナスの育て方



#### 【その他の適用野菜の一覧】

夏野菜	・ピーマン・シシトウ・トウガラシ・エダマメ・オクラなど
ハーブ	・バジル・パセリ・オレガノ・ミント・パクチーなど
つる性	・小玉スイカ・メロン(小玉)・ブッチニーなど
その他	・サニーレタス・ブロッコリー・ジャガイモ

市販の園芸書などを参考に様々な種類の野菜をお楽しみください。

### 水やり・追肥のやり方

- 水やりはココヤシマットをめくり表面が乾いていたらバックプランター下の排水穴から水が出るまでたっぷり与えてください。
- 取っ手が付いていて持ち運びが簡単なので夏の日射が強い日は長時間直射日光に当たらない場所へ移動してください。
- 追肥は植物の種類や生育状況、栽培環境に合わせて行ってください。(園芸書を参考にしてください。)
- 追肥には液体肥料をおすすめします。

### 収穫後について

- 1.もう一度使用する場合
  - 培土をバックプランターから取り出します。その際、上部の粒の細かいものと粒の粗いものを出来るだけ分けてビニールシートなどに広げて天日に干してください。
  - 植物の根やポット苗の土は取り除いてください。
  - 天日に干した培土をバックプランターに戻してください。その際、粒の粗いものを下に粒の細かいものを上に入れてください。必ず市販の堆肥・緩効性肥料を入れてください。その後は同じ方法でお好みのポット苗を植えてください。
- 2.捨てる場合
  - 培土もバックプランターも有機質なので燃えるゴミとして捨てられます。ただしバックプランターの内側についているビニールとポット苗の土は一緒に捨てられません。
  - ※尚各市町村のゴミ処理方法に従って破棄してください。
  - ※培土はご自宅のお庭の土やプランターの培養土にすき込んで問題ありません。

### 別売品のご紹介

#### 水でふくらむ野菜の土17L専用 生育サポートキット

- 【セット内容】  
 雨・風・寒さよけ支柱 直径6×600mm 4本  
 ビニールカバー 2枚  
 生育サポート支柱 直径11×1,800mm 4本  
 誘引用ビニールワイヤー15cm 50本

